旭川赤十字病院

クロス・レター

第43号
旭川赤十字病院広報委員会 発行

ご紹介します！

減量サポート・外科治療センター

当院の「減量サポート・外科治療センター」は道北地区では唯一の減量手術施行施設です。
肥満症は高血圧、高血糖、脂質異常症などの生活習慣病を引き起こし、最終的に脳卒中、心筋梗塞等で命を落とす危険性が高まります。
減量手術により生活習慣病が改善し健康寿命が延びます。

肥満症に対する減量手術
【腹腔鏡下スリーブ状胃切除術】

- 手術は全身麻酔で約1.5cmの創4～5カ所で腹腔鏡下に行います。
- 胃の外側の部分を切除し、胃の容量をバナナ1本分程度に小さくします。
- 手術の入院期間は約1週間です。
- 術後の体重減少は個人差はありますが、術前から約20%の体重減少が可能です。
- 減量には手術のみではなく、食事療法や運動療法、行動療法が重要です。
- 手術施行後はリバウンド予防のため、５年は同施設で治療を継続する必要があります。

◆腹腔鏡下スリーブ状胃切除術の適応について

・BMI35以上で、糖尿病、高血圧、脂質異常症、睡眠時無呼吸症候群のいずれかを有する

・BMI 32.5～34.9 /m2以上（糖尿病HbA1c 8.4以上かつ高血圧or脂質異常or睡眠時無呼吸症候群のいずれか1つ）

BMIとは

身長からみた体重の程度を示す体格指数

BMI(kg/㎡)＝体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

◆腹腔鏡下スリーブ状胃切除術の費用について

・保険診療で行えます。

・手術入院費用は3割負担の方で約30万円です。
（加入している保険、合併症、入院期間の延長などで増額することがあります）

・高額療養費制度の申請が必要です。
（詳しくは各保険機関への問い合わせが必要です）

当院ではセンターメンバーである医師、看護師、栄養士、薬剤師、運動療法士が手術前よりサポートし、減量のお手伝いをします。

詳しくは、外科へお問合せください

【地域の皆様へ】
当院は地域と連携し救急患者を夜間、休日または深夜を含む２４時間診療することのできる体制を整えております。
担当医師は正面玄関啓示にてご確認下さい。

2021.11